

虫と火まつり終る

まつり参加者を激励する森田市長



フアー！
重い！

留学生も
まつりに参加

恒例の五所川原虫と火まつりが、8月4日の「市内音楽行進」を皮切りに、4日間にわたって盛大に繰りひろげられました。しかし、東北南部に記録的な大雨をもたらした台風10号くずれの温帯低気圧の影響から4日の花火大会が7日に延期、5日の虫おくりも雨天決行となるなど、まつり関係者の苦労が多かったまつりでもありました。

このような中で、青年会議所の「虫おくり火まつり」が市民のまつりへの参加を積極的に進めたほか、市内3農協の婦人部が中心となった「ながしおどり」に昨年の2倍強の約300人が参加。また、最終日の花火大会も昨年を上回る規模で行われ、多くの観客を魅了しました。

まつり期間中の人出は約45万人と発表されています(商工会議所発表)。

まつりのスナップ写真を掲載します。

毎号とじこんでください。後できっとお役に立ちます。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

昭和61年

No.621

8-15

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、心を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

総力をあけて 日本海沿岸縦貫道の早期着工を！！

—東京で促進大会が開かれる—



促進大会で意見発表する森田市長

日本海沿岸縦貫自動車道建設促進同盟会（会長・板垣清一郎山形県知事）の促進大会が七月二十三日、東京・全国都市会館で開かれました。

同大会は青森、秋田、山形、新潟の四県の代表者により、各々地元の国会議員並びに建設省、国土庁の幹部を来賓として迎えて盛大に開催されました。

同大会で森田市長は、青森県代表として意見発表を行い、満場の賛同を得ました。

その要旨は、次のとおりです。

シートベルトの正しい締め方

シートベルトは、ただ漫然と締めても効果は望みません。正しい締め方をぜひ覚えてください。（ここでは3点式シートベルトの着用方法を図解します）。

①ベルトは腰の位置で締める
シートは倒さず、深く腰をかけ、ベルトは腰骨の位置で締めてください。腰（骨盤）は体の中で最もじょうぶな位置です。お腹はやわらかすぎるので危険です。



②ベルトはよじれていません
ベルトがよじれていると、部分的に圧力が高まってしまい、十分な効果が得られなくなります。また、ベルトが首にかからないようにしましょう。



③バックルはカチッと音がしましたか
カチッという音がしっかりと差し込まれた証拠の音です。

☆お子さんが3点式ベルトを使うと、ベルトが顔や首にあたるのでかえって危険です。後部座席で2点式ベルトを使用するようにしてください。

☆長さ調節式ベルトの場合は、胸と肩ベルトの間に、にぎりこぶしが1つ入るくらいの余裕をもたせて調節してください。

日本海沿岸地域は、太平洋沿岸地域と比較し、地理的、気象的条件や高速交通網の立ち遅れなどにより、低い経済水準にあり、加えて国の公共投資が太平洋洋側に先行的になされてきたことから、相対的にその格差が拡大してまいりました。

国土の均衡ある発展こそは今や国是であり、地域格差を是正し日本海沿岸地域を活性化するためには、本自動車道のもつ意義は極めて大なるものがあります。

私どもの主張は、次の二点であります。

第一点は、本自動車道を最優先で第九次道路整備五年計画における、高規格幹線道路網計画に組み入れるとともに、策定中の四全総にその建設促進を明確に位置づけしていただきたいということであります。

第二点は、そのルートをこの道路の名称どおり、青森県においても日本海沿岸を縦貫し、終点を青森市までとしていただきたいということであります。

今度津軽半島が、半島振興法に基づく第一次指定を受けましたが、本自動車道によって陸の孤島から、はじめて脱することができると確信してやみません。

単に経済的效果のみをもつてその是非を判断することなく、あくまで国土の均衡ある発展を図るという見地から、本自動車道の促進を図っていただきたいと存じます。

また、東北市長会としても第一〇四回、第一〇五回、第一〇七回、並びに今年五月の第一〇八回東北市長会総会において、その早期実現が決議されたところであり、国の格別のご配慮を要望するものであります。

終りに、本促進大会を契機として、全ての日本海沿岸住民の悲願である日本海沿岸縦貫自動車道の建設の一日も早からんことを祈り、意見発表と致します。





駒田建設省地方道課長 (右) に陳情する
森田市長



土木公営企業常任委員会に陳情する
森田市長 (右端)

日本海沿岸縦貫道など 6件を陳情

県議会土木公営企業委が現地調査

七月二十八日から二日間におたつて、県議会土木公営企業常任委員会(高橋長次郎委員長)の西北五の現地調査が行われました。

初日は、鯉ヶ沢町や深浦町などの現地を視察後、市内のホテルで西北五の市町村長からそれぞれ陳情を受けました。

この中で森田市長は、本市のみならず西北地域にとつても重要な「日本海沿岸縦貫自動車道の建設促進」「五所川原大橋の早期完成」「東北縦貫自動車道、新青森空港へのアクセス道路の

同委員会では翌二十九日、五所川原大橋建設現場などを視察しました。

これに対し、同委員会では「西北五の発展のために、これらの事業が促進されるよう関係機関に働きかけていきたい」と応えていました。

整備」など六件の事業促進を強く陳情しました。

建設省地方道課長が来五

五所川原大橋を陳情

地方道の状況視察するため、本県入りしていた建設省道路局の駒田敬一地方道課長が八月三日、本市を訪れ五所川原大橋の建設工事現場を視察しました。

この日同課長は、板柳町の五所川原大橋の建設工事現場を視察しました。

林平藤崎線の道路改良工事を視察後本市入り。

五所川原大橋の工事現場で森田市長は同課長に、本市の市街地と西郡を結ぶ橋が乾橋一橋のみで、そのために交通渋滞がひどく経済面、生活面に支障をきたしている実情を強く訴え、「五所川原大橋の一日も早い完成」を陳情しました。

これに対し同課長は、「実

情は良くわかった。できるだけ早期に完成できるように努力したい」と応えていました。



市政懇談会にどうぞ

8月21日から地区ごとにお開きです

市では、八月二十一日から各地区ごとに「市政懇談会」を開きます。

市政懇談会は市民から直接、地域の問題点や要望、意見などを聴き、それをで

きるだけ市政に反映させていこうと開いているもので、どなたでも出席できます。

多くの方々の出席をお願いたします。

月日(曜日)	時 間	場 所	対象地区
8月21日(木)	午前10時	毘沙門長富コミュニティセンター	毘沙門長富地区
22日(金)	午前10時	梅沢コミュニティセンター	梅沢地区
25日(月)	午前10時	コミュニティセンター	中川地区
26日(火)	午前10時	コミュニティセンター	長橋地区
29日(金)	午前10時	コミュニティセンター	飯詰地区
30日(土)	午前10時	コミュニティセンター	栄地区
9月1日(月)	午前10時	コミュニティセンター	三好地区
2日(火)	午前10時	コミュニティセンター	松島地区
4日(木)	午前10時	コミュニティセンター	七和地区
5日(金)	午前10時	農村婦人の家	小曲地区
8日(月)	午前10時	市民文化会館	五所川原地区



五所川原駅前から出発する新幹線リレーバス



7月30日全通した東北自動車道(写真は浪岡I・C付近)

7月30日 東北自動車道全通

浦和〜青森間

首都圏と直結 地域開発に大きな役割

を伸ばしてきました。

東北縦貫自動車道青森線の未開通区間であった碓ヶ関I・C(インターチェンジ)〜十和田I・C間が七月三十日開通し、同自動車道の浦和〜青森間(六七四・七キロ)が一本の高速道でつながり、首都圏と青森県が直結されました。

同自動車道は昭和四十七年建設に着手し、四十七年に岩槻〜宇都宮間が初めて開通。以来、順次その延長

を伸ばしてきました。県内の区間は、大鰐弘前I・C〜青森I・C間が五十四年に、また大鰐弘前I・C〜碓ヶ関I・C間が五十五年それぞれ開通しています。

今回開通したのは、碓ヶ関I・Cから鹿角市の十和田I・Cまでの二八・一キロ区間。車線数は上下各二車線の計四車線、区間内の秋田県小坂町にパーキングエリアが一か所設置されています。

ます。

五十七年から工事を進めてきたこの区間は、青森・秋田県境の険しい山岳地帯を切り開くというもので、最大の難工事だったのは全長四・二六五キロと東北最長の坂梨トンネルの建設。三年二か月の歳月と三三〇億円の工費を費やし、昨年三月貫通しました。同区間の総事業費は約八六〇億円。

これで同自動車道は、首都圏と青森間の連絡工事との

絡みで工事が中断されている浦和〜練馬間(二二・八キロ)を残すのみとなりました。

このたびの全通により、首都圏と青森間は約二時間短縮され約七時間半で結ばれることになり、同自動車道は物資の輸送だけでなく、人の交流、企業誘致など地域開発の促進に大きな役割を果たすものと期待されています。

新幹線接続にグンと便利

五所川原駅前からリレーバス

七月三十一日から、新幹線リレーバス「ヨーデル号」が、五所川原駅前から一日一往復運行され、新幹線の接続にグンと便利になりました。

これは、西北五地域の人達が新幹線を利用する場合に大変不便なことから、か

ねて市が弘南バス株式会社に対し、五所川原駅前発の新設を要望していたのが認められたもので、盛岡までの所要時間は片道三時間十五分(弘前経由)、運賃は三千四百九十円です。運行時間は次のとおりです。

午 前	午 後
五所川原駅前発 8:30	盛岡駅前発 2:40
弘南バス ターミナル 9:30	弘南バス ターミナル 4:55
盛岡駅前着 11:45	五所川原駅前着 5:55

8月は
市県民税 第2期
健康保険税 第2期
の納期です。(市収納課)

五三中ク準決勝で惜敗

本市で少年野球奥羽大会

第三回全日本少年軟式野球第二部奥羽大会が七月三十一日、本市の市営球場で青森、秋田、岩手の三県代表四チームが参加して開かれました。

同大会が本県で開かれたのはこれが初めてで、「西北五の少年野球のレベルを高めたい」という県軟式野球連盟五所川原支部(神幸一支部長)の熱意が認められ、本市で県初の開催となったものです。

開会式では、県軟式野球



開会式で堂々入場行進する五三中クラブチーム

連盟の清藤由男会長が「全力を尽くして日頃きたえた技を、青春を出しきってください」とあいさつ。

引き続き、森田市長が「みなさんのおいでを心から歓迎します。どうか全力を出しきって悔いのない試合を展開してください」と歓迎のことばを述べました。

その後、選手を代表して五所川原二中クラブの福士美宏主将が「正々堂々と闘います」と力強く選手宣誓し、試合に入りました。

五所川原二中クラブは、岩手県代表の大船渡赤崎クラブと準決勝で対戦。一時逆転するなど善戦しましたが、惜しくも六対三で敗れました。決勝は秋田県と岩手県の代表チームが対戦。秋田南中クラブが全国大会出場を決めました。

700人がはつちつとプレー

西北五親善ゲートボール大会

七月二十八日、市庁舎裏のゲートボール場で「西北五親善ゲートボール大会」が、選手や役員など約七百人、五十六チームが参加して開かれました。

同大会は、五所川原、西郡、北郡の各老人クラブ連合会が共催しているもので、今回で七回目になります。

開会式では、名誉大会長である森田市長が「八月に



選手宣誓をする佐々木三蔵さん

七月二十八日、市庁舎裏のゲートボール場で「西北五親善ゲートボール大会」が、選手や役員など約七百人、五十六チームが参加して開かれました。

本市を主会場に開かれる県民体育大会では、初めてゲートボールが種目として加えられるなど、ゲートボールに対する県民の関心が非常に高まっています。どうか日頃の練習の成果を十分に発揮されるとともに、お互いの親睦を深めてください」とあいさつ。

引き続き、本市の錦町チームの佐々木三蔵さん(74

身障者体育大会開く 身障者福祉会

五所川原市身体障害者福祉会(松本一男会長)では七月二十日、市民体育館で身障者、来賓、市職員など合わせて約二百五十人参加

のもとに身体障害者体育大会を開きました。同大会は、身障者の親睦と交流を図るとともに、身障者が自己の残存能力を開



体育大会で玉入れ競技をする参加者達

発することを目的に開かれているもので、今年で二十回目になります。

大会では、名誉大会長である森田市長が「身体障害に屈することなく、残存能力を精一杯発揮され頑張ってください」と、また、松本一男大会長が「ケガに

気をつけて十分楽しんでください」とそれぞれあいさつを述べました。

引き続き、選手を代表して木村正則さんが宣誓し、

競技に入りました。競技は「車イス競争」「音響競争」「マリつき競争」などのほか、視力、下肢、上肢、ろうあ又は体幹のそれぞれの障害者一人ずつの四人一組による「三〇〇リレー」など十六種目約二時間にわたって熱戦が展開されました。

大会終了後、参加者達は体育館前の広場で昼食をとりながら、お互いの健闘をたたえあいしました。

新プール完成

— 松島小 —

今年の五月から、老朽化したプールを取りこわし建設を進めていた松島小学校(阿部弘校長 児童数百八十四人)のプールが完成し、七月十九日同校で落成式が行われ完成を祝いました。

完成したプールは二十五坪の五コース、FRP(ガラス繊維強化プラスチック)製で、付帯施設も含め総工事費三千八万四千円です。

式には、森田市長をはじめ全校児童、来賓、父母、教職員など約二百五十人が出席。森誠PTA会長のあいさつ後、森田市長、川浪



松島小のプール開き

直治市議会議長、高橋民一市教育委員会委員長の三人が「子ども達のみならず、このプールができたかげには、お父さんお母さん方の貴重な努力奉仕があります。どうかこのプールを大切にされ、一生懸命勉強し、また身体をきたえてください」とそれぞれお祝いのことばを述べました。

その後、阿部校長が「待ちに待った新プールが完成し、子ども達、学区の人達ともに喜んでいきます」と、また、児童を代表して六年の高橋傑(まさる)さんが「夏休みに一生懸命泳いで身体をきたえます。また事故のないように気をつけます」とそれぞれお礼のことばを述べました。式終了後プール開きを行い、児童の代表五人が初泳ぎを行いました。子ども達は、夏休みを目前に新しいプールが完成し、喜びにあふれていました。



片岡節子さん(中央)をたたえる
森田市長(右)と片岡翠柳先生(左)

書道を通じて日中友好親善

五二中の片岡さん

五所川原第二中学校(成田取校長)二年の片岡節子さんはこのほど、日中友好少年少女書道交流団の一員に選ばれ、八月六日から一週間にわたって中国を訪問。北京や上海などで少年少女と交流しました。

片岡さんは、去る七月行われた「第二回成田山全国競書大会」で、応募作品二十八万点の中から見事「貫主賞」に入賞。成田山では、

同大会での入賞者のうち上位三十人を、日中友好の交流団として派遣したものの。同大会の審査員は、日展の審査員がそのほとんどを占めていることから、大変權威のある大会とされています。

片岡さんは出発前の七月三十日、彼女が小学一年当時から習っている書道塾の片岡翠柳先生(松野木)と共に市役所を訪れ、森田市

長に入賞と中国訪問を伝えました。これに対し、森田市長は「立派な入賞大変おめでとう。身体に気をつけて元気で中国に行ってください」とたたえました。また、片岡翠柳先生は「片岡君はこれまでも数多くの賞をとってきたが、今回の入賞は本当に快挙だ。練習熱心だし、今後にも期待している」と語っていました。

対馬消防士、全国大会でもベストを!

全国消防救助技術大会に出場

今月二十二日、神戸市で開かれる「全国消防救助技術大会」に、五所川原消防署(千葉留次郎署長)から

対馬消防士(28)が出場することが決まり、同消防署では一段と熱の入った訓練に励んでいます。

対馬消防士は去る七月二十四日、青森市で開かれた東北大会に出場し、「ロープブリッジ渡過」の種目で

全国大会出場五人の中に選ばれたものです。全国大会

出場は、同消防署はこれでも五回目。

「ロープブリッジ渡過」は、ビルとビルの間(大会では訓練塔を使う)に張ったロープをつたわり、その間をできるだけ早く安全に往復するというもので、高度な技術と体力が求められます。

同消防署では、三上定雄救助隊長以下十七人が一致協力して日頃から厳しい訓練を続けており、このたび

の出場もその成果のあらわれといえます。

対馬消防士は出場にあたって、「先輩や同僚達の支えがあつて出場できることになった。全国大会では全力を尽くし、上位入賞をめざします」と、また千葉署長は「日頃の訓練の成果があらわれ喜んでいい。対馬消防士には、本市の名譽のために一生懸命頑張ってきて欲しい」とそれぞれ語



対馬消防士(右)を激励する
千葉消防署長

っていました。

飲酒・暴走運転追放しよう!! 市民総決起大会開く



決起大会後行われたパレード

市交通事故防止対策本部(本部長・森田市長)では

飲酒・暴走運転を追放しようとして七月十八日、市役所前おまつり広場で市民総決起大会を開きました。

同大会には、交通安全協会、同母の会、緑のおばさん、事業主会などから約三百人が参加。

まず、大会長である森田市長が「飲酒・暴走運転をなくするために市民一丸となつて取り組んでいきたいと思います」とあいさつ。引き続

き、相木秀司五所川原警察署長が「県下一飲酒運転が多い地域という汚名を返上しよう」と交通事故現況報告をし、来賓として川浪直治市議会議長が「夏の交通安全運動のスタートにあたり、この大会は大きな意義をもっている」とあいさつを述べました。

最後に、参加者を代表して葛西専造市老人クラブ連合会長が大会宣言を読み上げた。

この後、参加者全員で市街地の目抜き通りをパレードし、市民に交通安全を訴えました。

ヤングフェスティバル開く 市勤労青少年ホーム



ヤングフェスティバルで語り合う若者達

「勤労青少年の日」の七月十九日、開館十年目を迎えた市勤労青少年ホームで若者達約七十人が参加して「ヤングフェスティバル」

が開かれました。同フェスティバルは、ホームの利用者の会である菊栄会(倉光秀彰会長が、「勤労青少年の日」の記念行事として利用者との交流と親睦を図るために開催しているもので、今年で八回目。同フェスティバルでは、お祝いにかけ

つめた森田市長が「この勤労青少年ホームをおおいに利用され、仲間づくりと人間形成をはかってくください」とあいさつ。

その後レクリエーションに入り、参加者は「椅子取り」「風船割り」などのゲームや社交ダンスなどで、午後七時から二時間余りにわたって楽しく過ごしました。

なお、同フェスティバルでは六十年度に同ホームを

社会福祉にと12万7千円余 津軽信金昭和パール会



森田市長に目録を手渡される佐々木会長(右)

津軽信用金庫五所川原支店の昭和パール会(佐々木伯男会長)では七月二十九日、社会福祉に役立ててほしいと十二万七千二百三十五円を寄付されました。

これは、同会が市民文化会館で同日、青森山田高校吹奏楽研研究会を招いて開

いた「夏休み家族音楽会」の際、約八百人の入場者からの募金を寄付されたもので、同所で佐々木会長が森田市長にその目録を手渡されました。市では、これを市社会福祉協議会の福祉基金に預託しました。同会からの寄付は、これで十二回目となり、関係者から大変感謝されています。

恵まれない人達にと7万9千円余 五所高生徒会



原田常務理事から成田副会長に寄付金を手渡される佐々木会長(右)

県立五所川原高等学校生徒会(川浪拓郎会長)では七月十八日、九千四百四十六円を市社会福祉協議会に寄付されました。

このチャリティイバザーは、同校が今年、県教育委員会から六十一年度のボランティア実践校の指定を受けたことから、生徒会が本年度の事

業として自主的に企画、実施したもの。この日は、同校生徒会の川浪会長、小野智子副会長、チャリティイバザー責任者の成田悟さん、長内慧子教諭の四人が同協議会を訪れ、原田市太郎常務理事兼事務局長に寄付金を手渡されました。

同協議会では、これを福祉基金に七万七千四百四十六円、善意銀行に二千円それぞれ繰り入れ役立てることにしています。

子どもの教育やしついで困っている人は、どうぞご利用を!!

—五所川原教育相談室—

- ▷ 相談内容 子どもの発育、教育、極端な内気、乱暴、非行、登校拒否、ノイローゼ、夜尿、偏食、ことばなど。
- ▷ 相談場所 五所川原教育相談室(市民文化会館2階 ☎内線247番)
- ▷ 相談日時 毎週金曜日
午後1時30分～4時30分
- ▷ 相談申し込み 相談は原則として予約制になっています。電話または文書でお申し込みください。
- ▷ その他 相談の秘密は守られます。お気軽においでください。

夏期技能講習

—五所川原公共職業安定所—

出稼ぎ者に技術を習得させ、地元への就労を促進するために技能講習を実施します。

■型枠

- ▷ 期日 8月25・26日
- ▷ 場所 建設業協会北五支部
- ▷ 資格 満18才以上で経験3年以上の人。

■玉掛

- ▷ 期日 8月26・27日
- ▷ 場所 西北労働基準協会
- ▷ 資格 満18才以上で経験6カ月以上の人。

▷ 定員 それぞれ40人

▷ 受講料 無料

▷ 申し込み期限 8月20日

お申し込みや詳しいことは、五所川原公共職業安定所(☎33171番)へどうぞ。

昭和61年度 市合同金婚式

対象ご夫婦はお申し込みを!

今年も、めでたく結婚50年を迎えられた長寿ご夫婦を心からお祝いするため、合同金婚式を行います。

▷ 対象夫婦 婚姻届以来50年(昭和11年届出)を経過したご夫婦。

確認のため、戸籍抄本が必要です。

▷ 申し込み締切 8月20日(金)

日時、場所については、追ってお知らせします。お申し込みは、市福祉事務所(☎内線210番)へどうぞ。

市役所の電話番号は(35)2111番

生活講座受講生募集

—働く婦人の家—

- ▷ 受講資格 市内に住所または勤務先を有する婦人。
- ▷ 受講料 無料(ただし、材料費は本人負担)。
- ▷ 受講期間 9月22日～12月8日
- ▷ 受講時間 午後6時30分～8時30分
- ▷ 申し込み締切 9月20日の正午
- ▷ 申し込み・問い合わせ先 市働く婦人の家(☎35)8898番)

募集内容

曜日	教室名	人員	回数	内 容
月	生 け 花	10	10	小原流
	茶 道	10	10	表千家 お茶の基本
水	着 付	10	10	着こなしと ポイント
	籐 細 工	20	10	基本になる作品
	エアロ ビクス	20	10	基礎体力づくり
金	編 物	20	10	アラン模様 セーター
	料 理	20	10	和・洋・中華 など

※エアロビクス教室は、30才以上の方のみ申し受けます。

特例永住許可申請は おすみですか?

▷ 申請期限 本年12月31日

申請できる人は、終戦前から引き続き日本に在留している朝鮮半島・台湾出身の人達と、その直系の子孫として日本で生まれ、引き続き在留している人達です。これらの人達は、永住許可の申請をすればすべて永住が許可されます。また、手数料は不要です。

まだ申請していない人は、最寄りの入国管理局へ申請してください。郵送による申請も可能です。

詳しくは、法務省入国管理局(☎03-580-4111番)又は仙台入国管理局(☎0222-56-6076番)へお問い合わせください。

市役所の電話番号は 35 2 1 1 1 番

昭和61年度 自衛官2等陸・海・空士志願案内

◎安定した待遇と楽しい生活◎

自衛隊をささえるのは若いみなさんです。
若いみなさんの入隊を心から期待しています。

- 身 分 特別職国家公務員です。
- 給 与

(1)初任給月額 107,400円。9か月～12か月
たてば1等陸・海・空士に昇任し 116,900円
(2)期末・勤勉手当(ボーナス)は年間3回
(3月0.5か月分、6月1.9か月分、12月2.5か
月分)合計4.9か月分支給されます。

このほか落下さん隊員手当、乗組手当(艦
艇)、航空手当、航海手当、特殊勤務手当、寒
冷地手当、特地勤務手当等が配置される職域
や勤務条件等によってそれぞれの該当者に支
給されます。

また、任期を満了した際にはその都度、特
別退職手当がつぎのとおり支給されます。な
お、本人が希望すれば、その都度特別退職手
当の支給を受けないで、その後の勤続期間に
通算し一括して支給を受けることができます。

区 分	支給額	区 分	支給額
2 年 任 用	1任期 406,000円	3 年 任 用	1任期 634,000円
	2任期 878,666円		2任期 918,666円
	3任期 726,000円		3任期 762,000円

(昭和60年7月改正給与による)

お申し込みや詳しいことは、市民課(☎内
線 277番)へどうぞ。

'86秋の受講生募集

学校法人-NHK学園

●申込締切日=10月15日

- 書道 硬筆 絵画 囲碁 園芸 写真
ビデオカメラ 楽しい母と子の書き方
母と子のリズムあそび 俳句 俳句友の会
短歌 短歌友の会 川柳 漢詩 仏典
古典 美しい日本語 文章
小論文・作文セミナー 国語 日本史
英語 数学 簿記 リーダー養成塾
高等学校海外特科生

■案内書無料

詳しい案内書を差しあげます。講座名と
あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号
をはがきを書いてNHK学園へご請求くだ
さい。〒186 東京都国立市富士見台2-36
☎(0425) 72-3151 (代表)

青森県職員採用中・初級試験及び 警察官(B)・交通巡視員初級試験

◆中・初級試験

▽試験職種 (中級) 栄養
士(初級) 一般事務、教
育事務、警察事務、水産、
土木

▽受験資格 (中級) 昭和
三十四年四月二日から昭
和四十二年四月一日まで
に生まれた人

(初級) 昭和四十年四月
二日から昭和四十四年四
月一日までに生まれた人
▽受験申し込みの受付期間

九月一日から九月二十
日まで

◆警察官(B)・交通巡視員 試験

▽受験資格 (警察官(B))
昭和三十四年四月二日か
ら昭和四十四年四月一日
までに生まれた男子(た
だし、大卒又は大卒見込
みの人は除く)

(交通巡視員) 昭和三十
四年四月一日から昭和四
十四年四月一日までに生

まれた女子

▽受験申し込みの受付期間
九月一日から九月二十
日まで

詳しくは、県人事委員会
事務局職員課任用係又は県
警察本部警務課人事係(☎
〇一七七一三三二四二二一
内線二二一六)まで

なお、各採用試験の試験
案内及び受験申込書用紙は
八月十八日より配付します。

税に関する高校 生の作文募集

国税庁では、高校生の皆
さんから税に関する作文を
募集しています。

▽応募資格 高校生

▽テーマ 税に関するも
のであれば自
由。

▽応募数 一人一編、三
千字以内。

▽締切 九月五日(金)
までに最寄りの
税務署へお
送りください。

短

歌

津軽アスナロ短歌会五所川原支部

暴走の若者一人即死という事故のニュースに
痛むなり 青山 栄治

家森のどの梢に鳴くふくろうかこの夜も聞こ
ゆ目覚めておるに 雨森 チネ

ドラの音の最後となりて往きし人五十回忌の
夏の来にけり 北川要二郎

戦の日の苦難青春の思い出等旧友(とも)と語
り合う喫茶店にて 楠美 あい

ポリウムを上げて近づく選挙カーに路地の
犬ども合し長吠ゆ 大沢 良信

果てしなき夢を追いつつ辿る道わが学びたる
巴小学校 蝦名 麗子

9月の保健センター相談日

- ▷ 相談日 9月5日、12日、18日、26日
(毎週金曜日)
- ▷ 時間 午前10時～午後3時
- ▷ 内容 保健婦が血圧測定、尿検査を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまで、お気軽においでください。
詳しくは、市衛生課(☎内線268番)へ。

移動保健所のお知らせ

五所川原保健所では下記の地区に移動保健所を開設します。健康チェックにまたとない機会ですので、多数おいでください。


日 時	場 所
9月4日(木)	コミュニティセンター長橋
9月10日(水)	コミュニティセンター三好
9月11日(木)	梅沢コミュニティセンター
9月29日(月)	コミュニティセンター飯詰

- ▷ 時間：午前9時30分～11時まで。
- ▷ 内容：①身長、体重測定 ②尿、血液検査 ③血圧、心電図検査 ④栄養指導 ⑤総合健康診断 ⑥保健指導 ⑦その他
- ▷ 料金：無料です。
- ▷ 問い合わせ先 五所川原保健所
(☎342108番)または市衛生課(☎内線272・268番)へ。

中学3年女子の保護者のみなさんへ

- 市では、風しんの発生を防ぐために予防接種を実施します。
- ▷ 対象 中学3年女子全員
 - ▷ 実施期日 9月1日～20日(予定)

**たばこは、市内から
買いましょう**



マイルドセブン1箱(220円)につき、41円40銭がたばこ消費税として市の収入になります。

休日・夜間の急病は
在宅医師の紹介は消防署へ

☎35-2019番
(救急医療部会)

市役所の電話番号は☎2111番



健康コーナー

乳幼児の健康診査

- ▷ 場所 市保健センター
- ▷ 受付時間 午後1時～1時30分まで。
- ▷ 持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。3歳児は尿検査も行いますので、当日きれいに洗った小ビンに尿を入れてもってきてください。
- ※注意①6か月児健康相談の際に神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は検査セットを衛生課窓口にて配付いたしますので、6か月、7か月の赤ちゃんは、ぜひおいでください。
- ②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

月 令	対 象 児	期 日	内 容
3 カ月 児	S 61年5月生	9月9日(火)	健康診査
6 カ月 児	S 61年2月生	9月16日(火)	健康相談
1 才 児	S 60年8月生	9月22日(月)	健康相談
1才6カ月 児	S 60年3月生	9月30日(火)	健康診査
3 才 児	S 58年5月生	9月18日(木)	健康診査

お問い合わせは、市衛生課(☎内線268・272番)へどうぞ。

ミニドックを受けよう!

- 市では、40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施いたします。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。
- ▷ 実施期間 8月1日⑤から9月30日⑥まで
 - ▷ 実施時間 医療機関によって実施時間が違いますので申し込み時にお知らせいたします。
 - ▷ 受診方法 受診を希望する人は市衛生課窓口で、受診記録票の交付を受け、希望する医療機関で受診してください。
 - ▷ 受診料 1,000円(申し込み時)。ただし70歳以上の方、生活保護世帯、市民税非課税世帯の方は無料(申し込みの際証明書を提出してください)。
 - ▷ 診査項目 診察、身体測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査
 - ▷ 問い合わせ先 市衛生課(内線272番)

◆実施医療機関◆

小笠原内科医院	白生会胃腸病院
兼平内科小児科医院	佐々木医院
川崎胃腸科内科医院	佐藤内科小児科医院
富田胃腸科内科医院	佐藤仁外科胃腸科医院
西北中央病院	荘司内科医院
木村内科医院	白戸胃腸科外科医院
田辺胃腸科外科医院	森田診療所
対馬内科小児科医院	三好診療所
中村内科医院	森内科小児科医院
増田病院	江渡医院
復明堂医院	健生病院五所川原診療所